

J Rの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

J R 東

年末手当の減額弾劾

コロナ便乗の賃金・雇用破壊と闘おう！

J R東日本は11月13日、年末手当について昨年比0.98か月減、3割以上の削減となる基準内賃金の2.2ヶ月分という回答を行いました。0.5ヶ月減だった夏期手当を大きく超える大幅減額です。

「コロナ赤字」を押し付けるな！

会社はコロナ赤字を口実に「業績を踏まえると厳しい判断にならざるを得ない」と主張しています。しかし、これまで会社は巨額の利益を上げ続けてきたのです。しかも株主には巨額の配当を続けています。赤字になったときだけ現場労働者に矛盾を押し付けることは本当に許せません。

鉄道は公共交通機関です。そして、コロナ禍でも現場労働者は鉄道の運行を担ってききました。管理者がテレワークと称して自宅待機する中でも、列車の運行を維持し、過重労働の中で感染対策を担ってききました。

動労西日本 No. 264
20年11月13日
国鉄西日本動力車労働組合
(本部事務所) 〒732-0055 広島市東区光町1-7-15 第一田房ビル208号
TEL: 082(2) 264-5100 FAX: 082(2) 264-9006
Eメール: doru-ni-shi@geocities.com

冬ボーナスカット断固反対！ コロナに便乗した大幅コスト削減を許すな 11/27 広島・五日市駅ストライキへ 今こそ職場から怒りの声を

J R東日本は、コロナ禍の激減・減価に対して700億円のコロナ削減（J R東日本単体で700億円、さらにはグループ全体で400億円）を打ち出しています。つまり、10月30日の中間決算が1281億円の赤字に陥ったことが明らかになりました。会社は、この赤字を理由に、11月13日、年末手当の削減を断固として要求しています。これは、コロナ削減の口実として、労働者に負担を押し付けていることを示しています。

動労西日本は、冬ボーナスカットの強硬な対応に、10月8日に冬ボーナスに関する「要求書」を出しました。「一方的な減額は認められず、今年分の回通通り9ヵ月を支給せよ」と求めました。来る11月13日には、要求を踏むための団体交渉を行います。

11・18団体交渉・11・27広島・五日市駅ストライキへ！

11・27 広島・五日市駅ストライキ
11月27日(金)ストライキ突入会15時45分
J R山陽本線・五日市駅出口ロータリー

冬ボーナスカットに反対！コロナ削減を断固として反対する！

11・27 広島・五日市駅ストライキ
11月27日(金)ストライキ突入会15時45分
J R山陽本線・五日市駅出口ロータリー

その現場労働者より株主の金儲けを優先することは根本的に間違っています。

CTSは年末手当の増額を

とりわけJ R千葉鉄道サービス（CTS）では、新しいの業務も加わっており、年末手当の減額は絶対に許されません。通常の業務に加えて感染の危険と緊張の中で消毒作業を行い、列車の運行を支えているのです。年末手当は大幅増額して当然です。

動労千葉は、CTSに対して年末手当3.8か月を求め、要求書を出しました。契約社員やパートも同じ基準で支給することも求めています。

医療や小売り、交通運輸、清掃、自治体などのエッセンシャルワーカー（社会にとって必要不可欠な労働者）に正当な労働条件を求める声が社会的、全世界的に高まっています。

動労西日本 11・27にスト配置

J R西日本では、コロナ減収・減益に対し、グループで700億円のコスト削減を打ち出し、冬のボーナスを労組との協定を破棄して1.5ヵ月に大幅カットすることを決定しました。

動労西日本（本部・広島市）は、一方的な減額は認められないとして、団体交渉を申し入れ、11月27日に山陽本線・五日市駅（広島市）を拠点にストライキを配置しました。

年末手当の大幅減額を許すな！ コロナに便乗して雇用を破壊するな！ 動労千葉とともに職場から声をあげよう。